

第77回 日本公衆衛生学会総会

The 77th Annual Meeting of Japanese Society of Public Health

テーマ **ゆりかごから看取りまでの公衆衛生 ～災害対応から考える健康支援～**

シンポジウム⑩ 開催のご案内

元気高齢者の住民力を活かした「公衆衛生分野職員によるまちづくり」

高齢者が増加すればするほど、“地域が”“まちが”活力を増していく!!!こんな夢のような市町村事業『元気づくりシステム』の構築と運用実績を経て、全国普及に向けての研究や制度化が進展しています。そして、この元気づくりシステムを事業展開している市町と本大学が連携しOJTキャンパスを開設したことで、システム導入のハードルが低くなり市町村の市町村による市町村のための福祉政策としての導入が容易になってきました。本シンポジウムは、上記の背景をふまえ、これまで日本公衆衛生学会へ10回にわたり報告してきた『元気づくりシステム構築に関する研究を、次の全国普及を目指した研究開発段階へと発展させ、導入運用を通して全国市町村職員の政策遂行能力の向上に寄与し、元気なまちづくりに貢献しようとするこことし開催します。

市町村健康福祉担当者及び関連外郭団体の皆さまのご参加をお待ちしております。

◆シンポジウム

座長：(一社)元気づくり大学 学長 大平 利久
四国医療産業研究所 所長 檀本 真聿

シンポジスト：

福島県伊達市健康福祉部健幸都市づくり課 元気づくり係 係長 菅野 恭子
「ささやかな介入の制度化(見える化)」の実践と課題

栃木県市貝町健康福祉課 課長補佐兼健康づくり係長 川上 和幸
一課でも実践できる「まちづくり」

下関市立大学経済学部 准教授 小笠原 正志
ヘルスプロモーション活動と経済性

(一社)元気づくり大学 副学長 大澤 裕美
元気高齢者から育まれる「まちづくり」の提案

- ◆ 日時 平成30年10月25日(木) 9:45~11:35
- ◆ 会場 ビックパレットふくしま1階 コンベンションホール A 第2会場
(福島県郡山市)

【問い合わせ・連絡先】

(一社)元気づくり大学

TEL.059-328-3758

Fax.03-6800-3327

